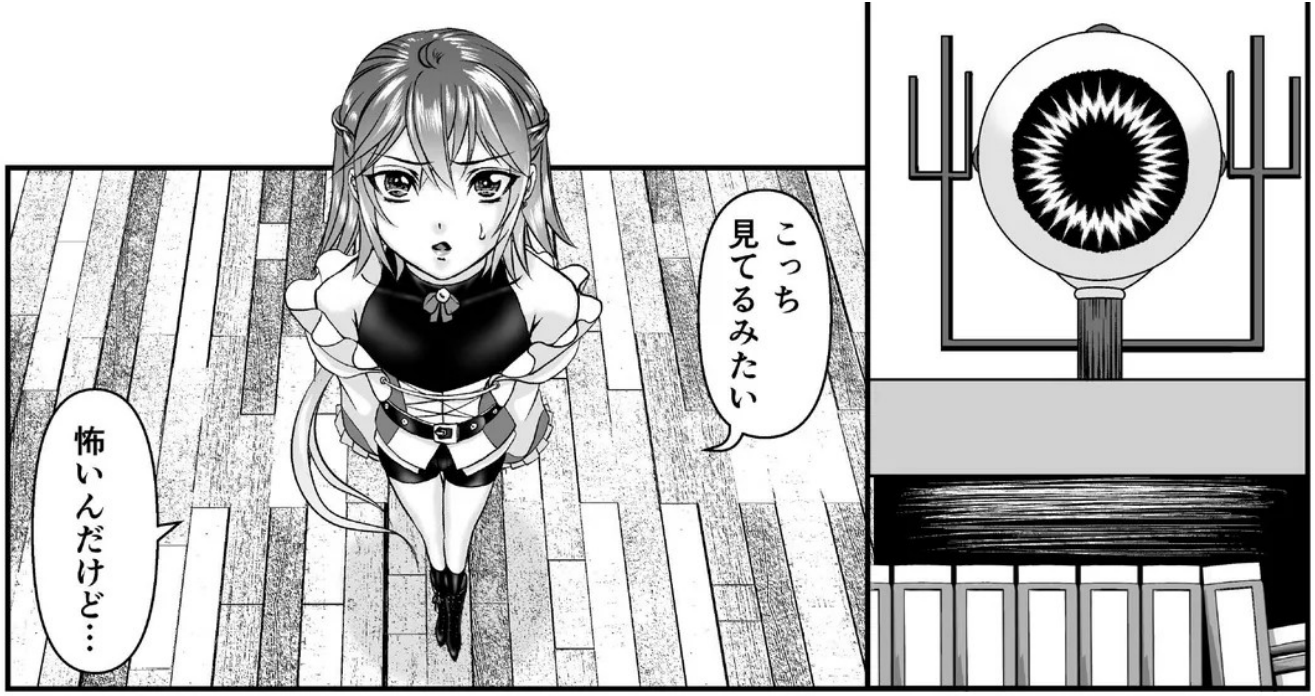

男の娘魔女の
カリキュラム

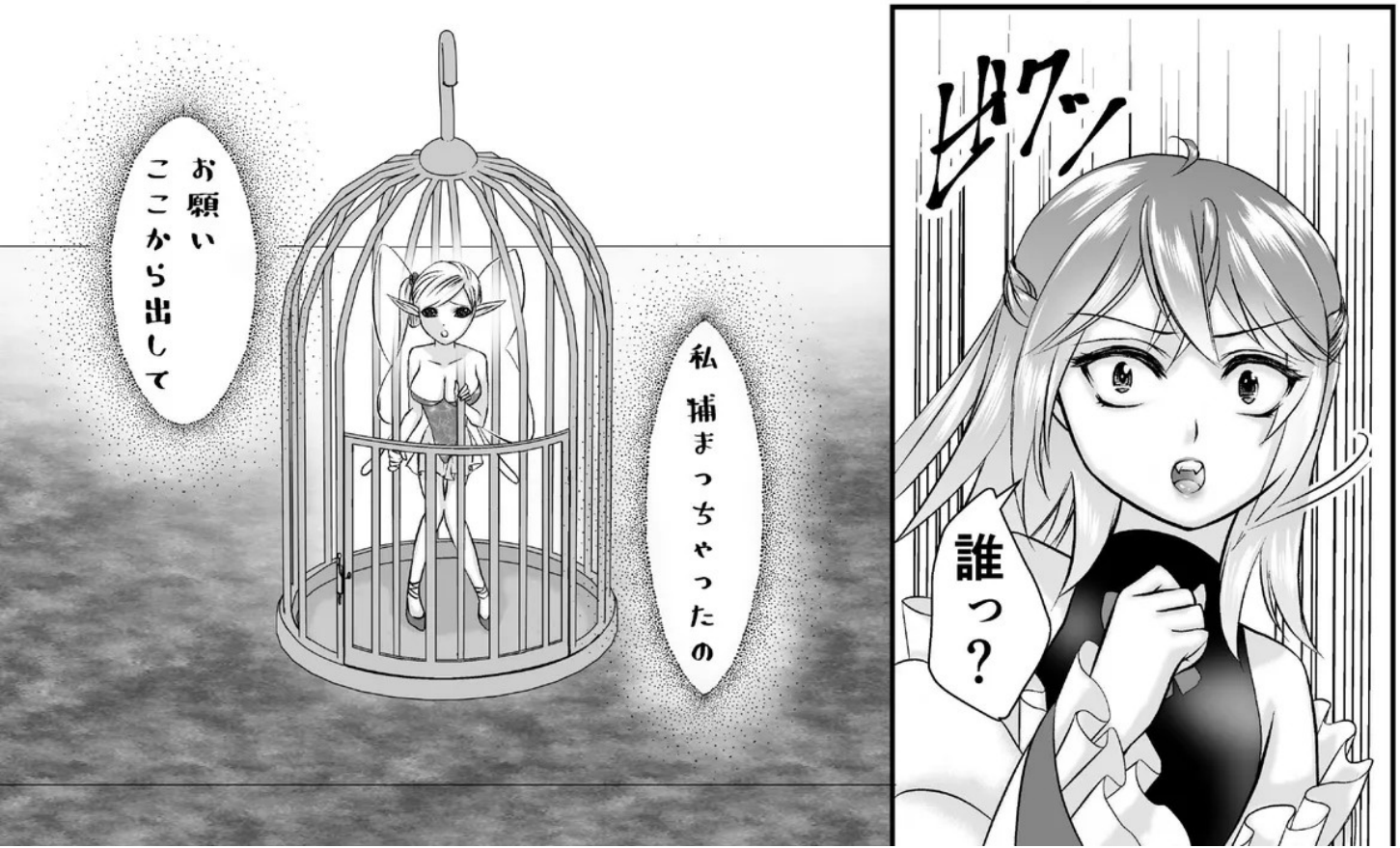

じゃーん
見てコレ
彫っちゃった❤
えっ？
何その刺青！
この紋章があると
凄くイイコトが
あるんだ❤
それ
どんな事なんだい？
魔力とかが
沢山手に入るって
言えば伝わり易いかな？
いいじゃないか
オレも彫ろうかな？
キョトン
？
うーん
シオンには上手く
使いこなせないと思うなぁ

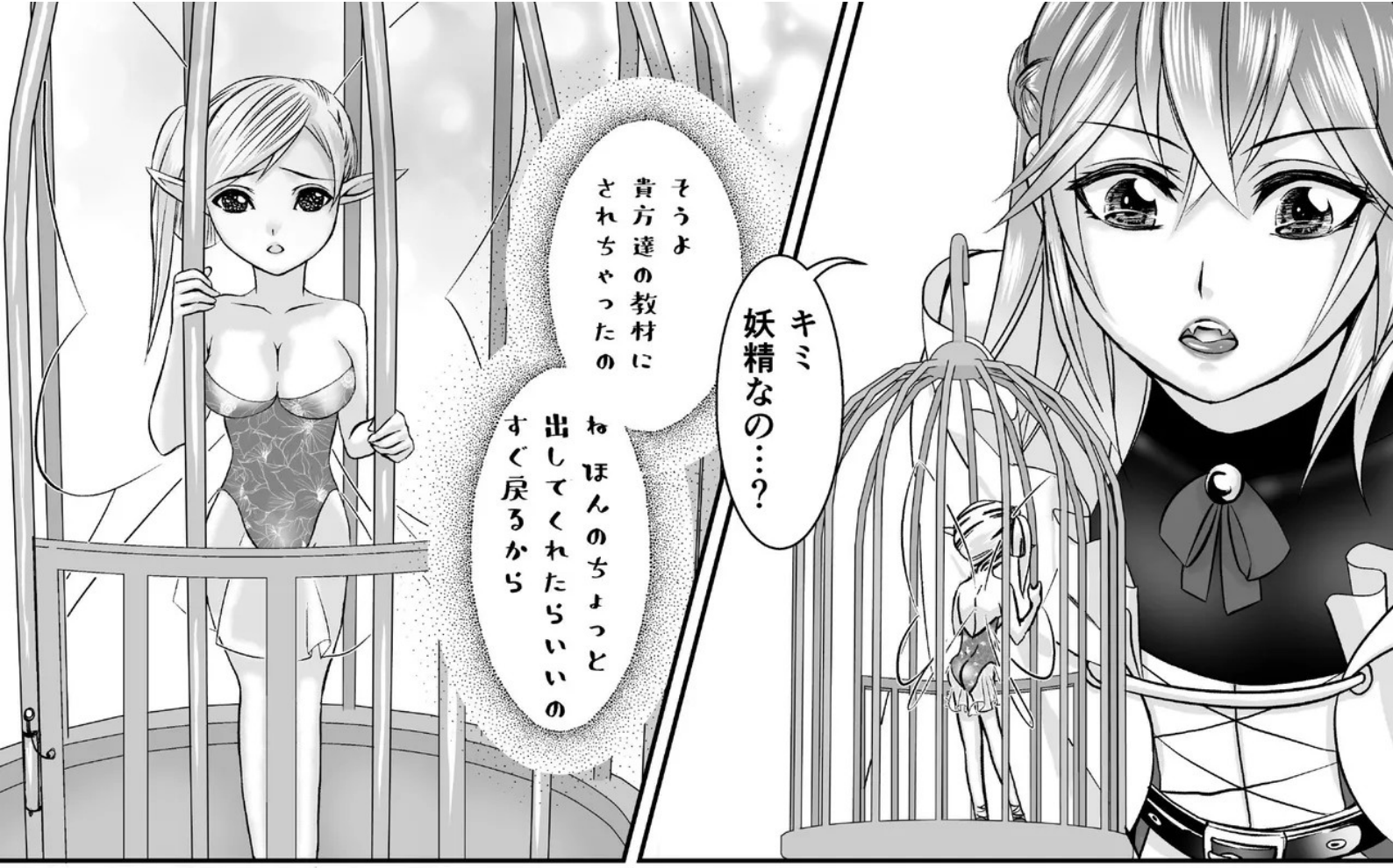

プニ♡
かぁぁ
やっ！なな
何すっ…
ほらね
あー貴方達
ちょっといいですか
授業で使う本を
資料室へ取りに
行って欲しいのですが
あ　ボク行きます
いいえ
シオン君が
行って来て下さい
なんでオレが…
まだ水魔法が
使えないのは
貴方だけですから


カチャ
失礼しまーす…
と…
オレだって頑張ってる
つもりなんだけどな…
せめて
先生の手伝いくらいは
率先してやるように
うわ…この中から
見つけるの大変だな

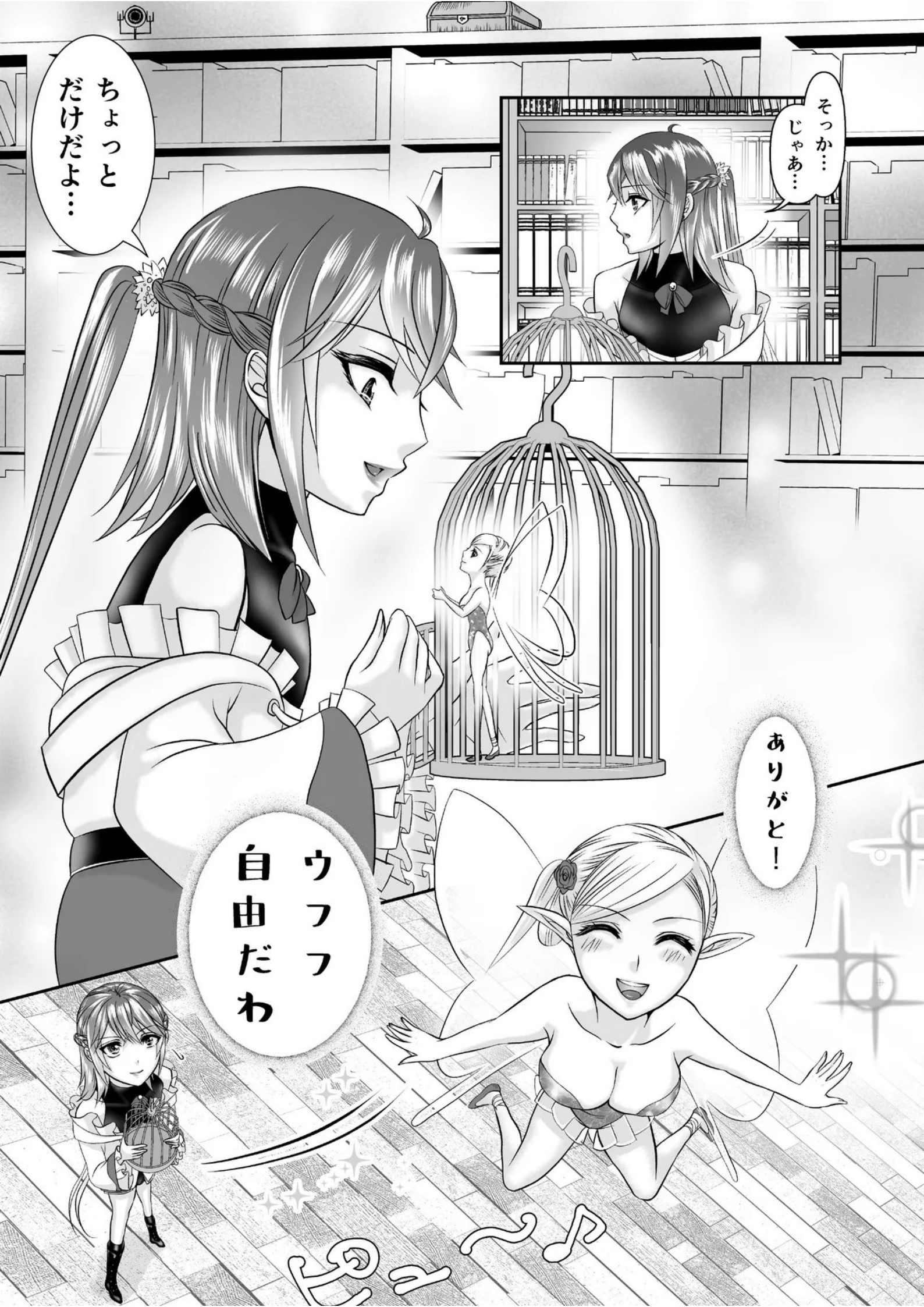

こっち
見てるみたい
怖いんだけど…

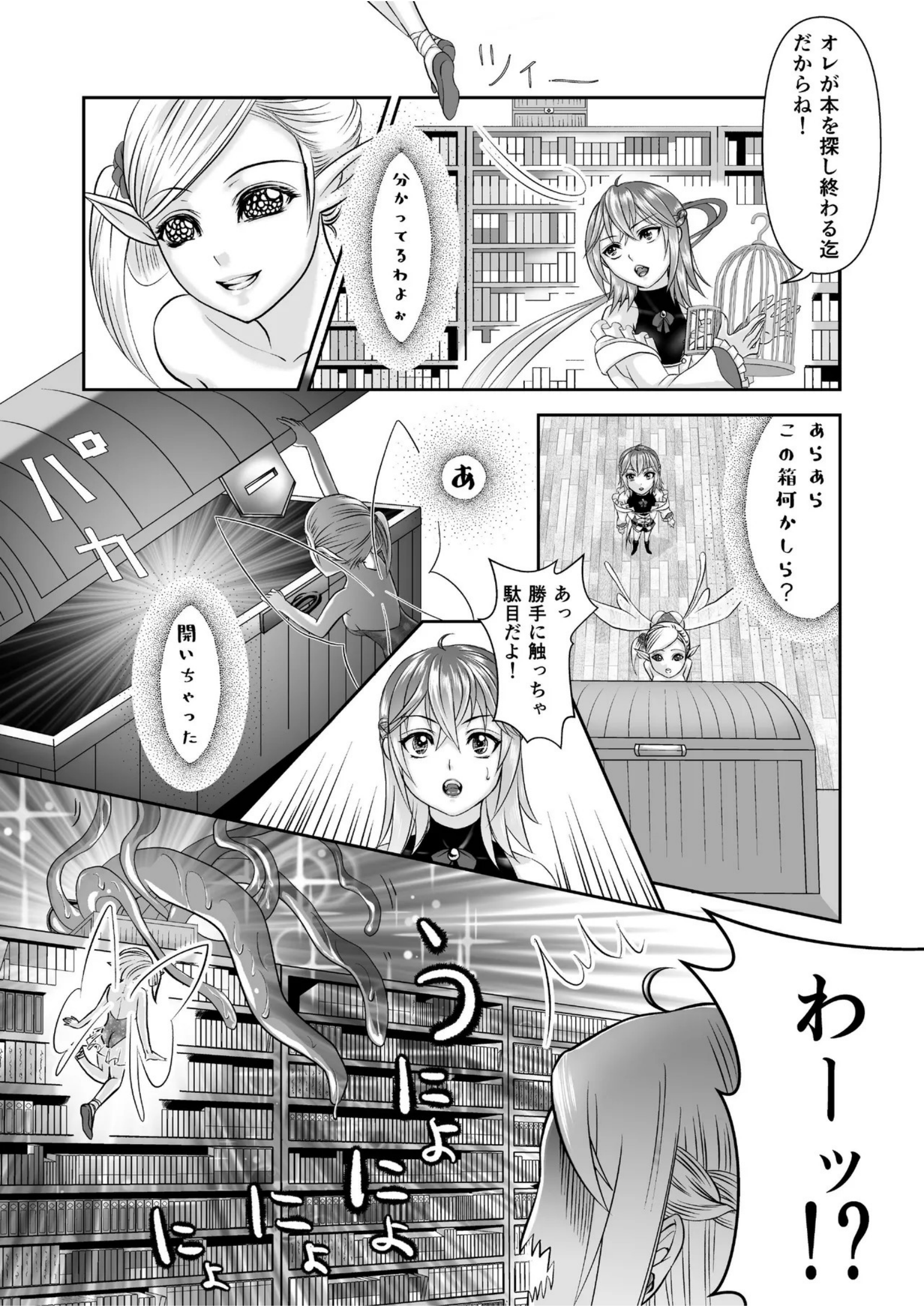

早い所探して
戻らないと
休憩時間
終わっちゃう
…
助けて


ガクン
誰っ？
私 捕まっちゃったの
お願い
ここから出して


キミ
妖精なの…？
そうよ
貴方達の教材に
されちゃったの
ねぇほんのちょっと
出してくれたらいいの
すぐ戻るから


でも無理だよ
先生に怒られちゃう
お願い
ハネがオリに引っ掛かって
窮屈で堪らないの…
…


そっか…
じゃあ…
ちょっと
だけだよ…
ありがと！
ウフフ
自由だわ
ピュ～～♪


オレが本を探し終わる迄だからね！
ツィー
分かってるわよぉ
あらぁら この箱何かしら？
あっ 勝手に触っちゃ駄目だよ！
あ
ハコ
開いちゃった
わーッ!?
うにょにょにょにょ


ひっ!?
うわあああっ！
ズズズ
あらあら
まあまあ
戻し方
分かんないしぃ
ワスッ
のんびり驚いてる
場合じゃないだろ！
早くコイツを
箱に戻さなきゃ！
ズボッ
じゃあ誰か呼っ…
ウグッ！


気持ち悪い
ぬちゃ
ねちゃ
口の中で動いてるッ
ゲッ！
こうなったら
火炎魔法！
フッ
上手くいったッ…？


ピン
ピン
効いてない!?
なんでっ!?
アッ!
ちょっ
ワイン
何する気だっ
放せっ!
かぁぁ
大変よぉ
火を消さなきゃ
やめろっ
脱がすなァ!


こっちよぉ
オーライオーライ
ブワッ
そのまさかよ
あんた水の魔法
使えるの？
うそだろ!?
まさか！
それは今
勉強中で…

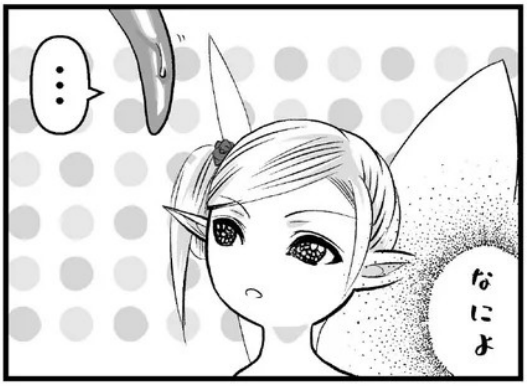

あんた
落ちこぼれクラス
の生徒でしょ
男子生徒しかいない
学校の苦だから
その女みたいな格好で
すぐに分かったわ
オレ達は落ちこぼれ
なんかじゃないっ！
あーもう
イラッ
!!
つべこべ言わずに
出せっ
プルッ


カッ…
はっ…
ああああっ!!
ツニワアア
沢山出たわね！
消火成功♪


あっ…
ああ…出ちゃっ…
プル
プル


ポタ…
うっ…


なんでこんな事に…
なんで魔法が効かないんだよぉ
ワッ
泣きゃいいと
思ってんじゃないわよ
まったく


…
なによ


泣いてなんかっ
ぐしっ
ないっ…!


オレは偉大な
魔法使いになるんだ
水の魔法だって使えるように
なってやる！


あっそ
負けん気が強くて
手が焼ける子だわ
シュル
しょうが無いわねぇ
機嫌治してあげる

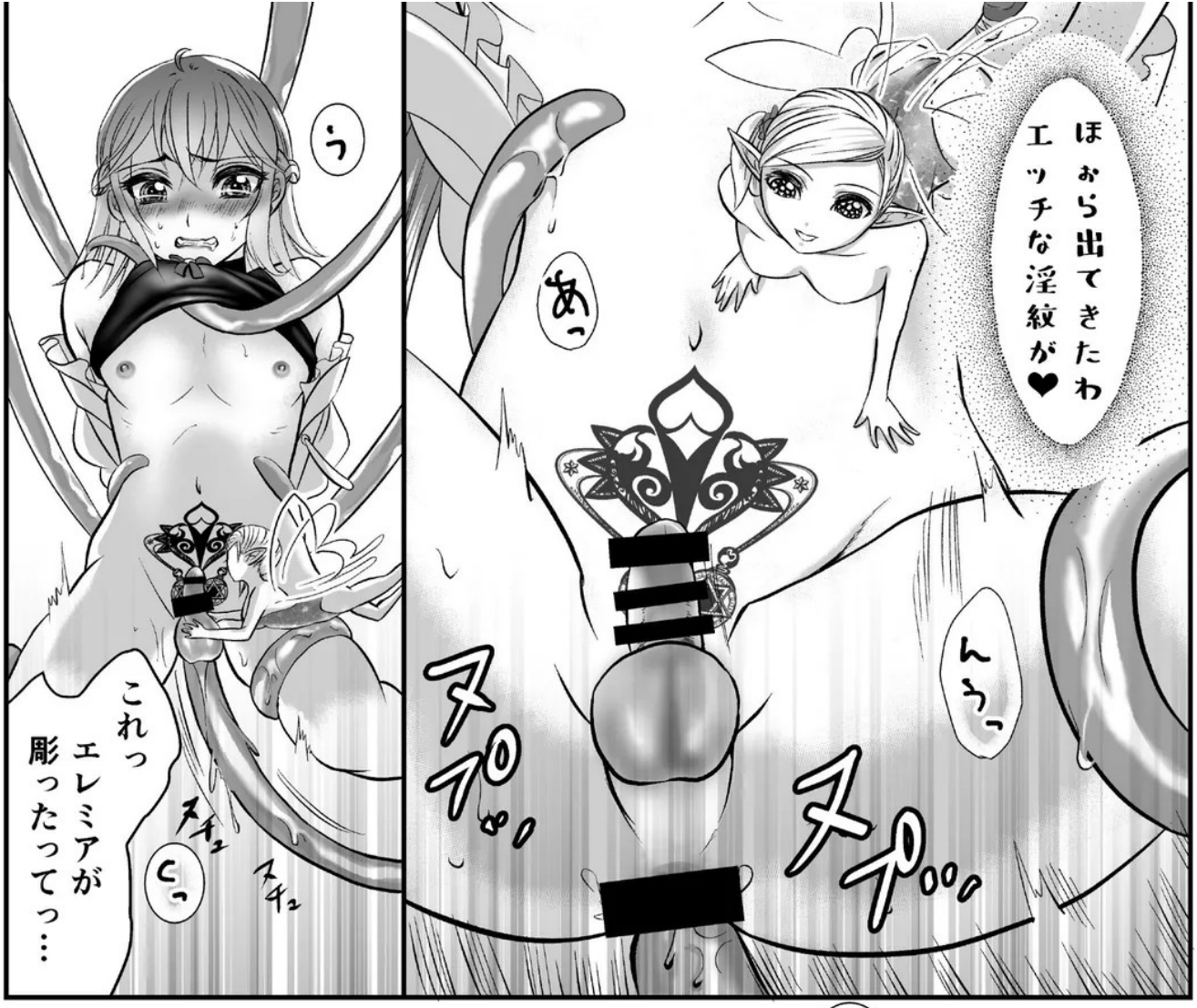

あんたも
消火活動お疲れ様
さ
あんたの目的も
果たしましょ
目的って
どういう…
あッ？
スッ


えっ
なっ
触るなっ……
あらぁ
可愛いおっぱい
あっ
ピンク色で
まだ何物にも
染まって無いって
感じね
美味しそうだわ
ヤッ…
ちゅう


ヤダッ
スリッ
ううっ…!?
乳首吸っちゃっ…
ちゅぱ
ちゅぱ
プルプル


ピト
!?
変な所触るな!
ヌクッ
やめっ…
やあぁっ
はッ
入って来るぅ!
嫌だぁ!
痛いっ!
痛ぁッ…
ジタバタ


な…い…ッ？
はぁンっ！
それどころか…
いや…
どうなって…ッ
こんなのオカシイ！
気持ちいいよぉッ！
あっ
ちゅっ
あっ
はっ
やっ


ほぉら出てきたわ
エッチな淫紋が❤
あっ
んうっ
ヌプッ
ヌプッ
う
これっ
エレミアが
彫ったってっ…
スチュ
スチュ
ビっ


こんな事して彫ったの!?
はっ
うっ
ヌルッ

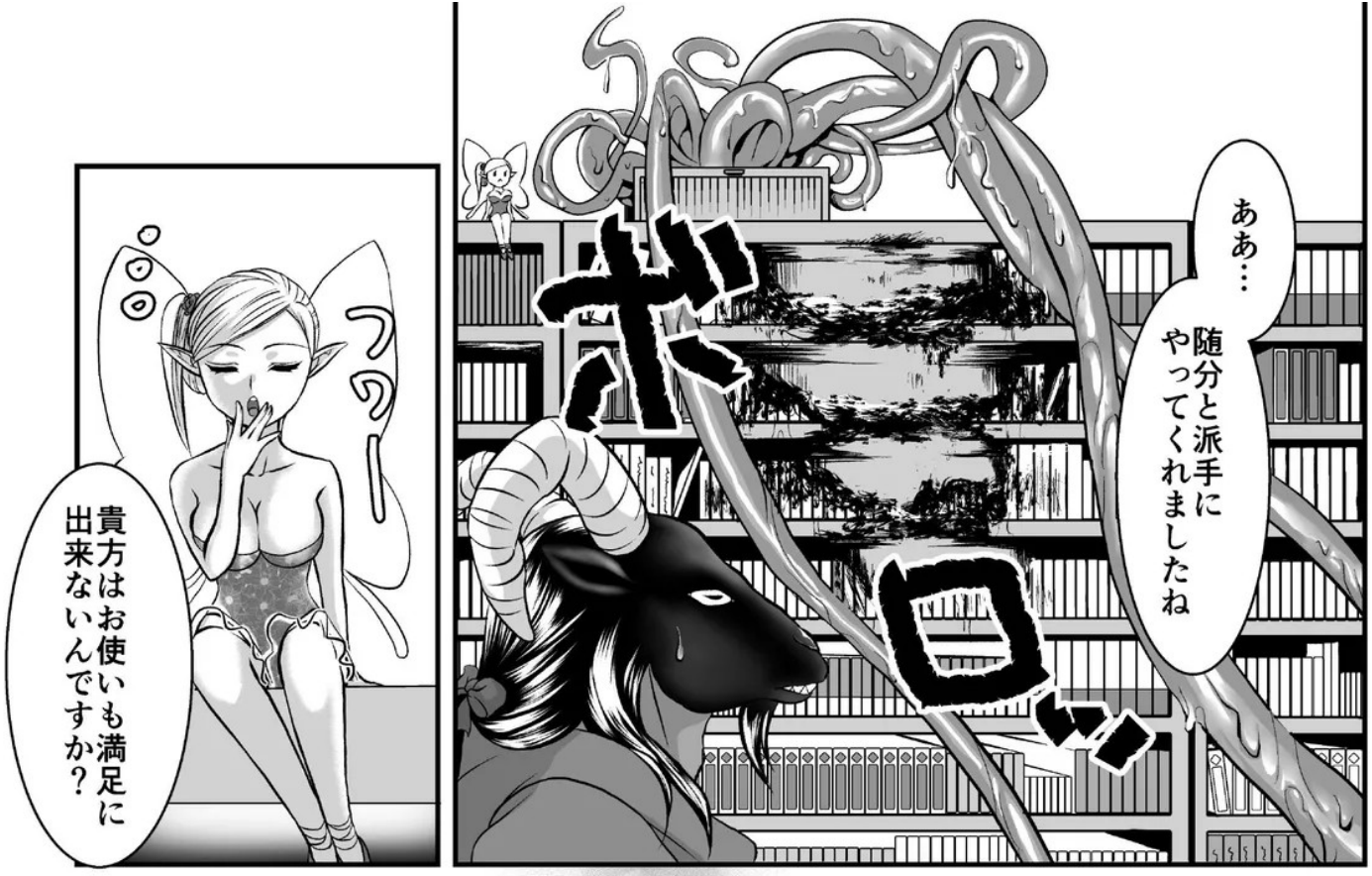

やだ
やらとって!
あ…
ぎっ
淫紋なんか
いらないからっ!
ぐるぐる
グププ


いやぁっ
オレのお腹っ
内側からこいつで
膨らんでりゅう！
ひあっ
スッ
もう遅いわよ
ほら
定着作業が始まった
うっ


貴方の中に特別な淫液を注ぎ込むまで止まらないわ
ズブブ
ビクッ!?
ビンガッッ
ガボッ
ビーーー
ビーーー
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ

ボボ
ブヒッ!!
ブヒッ!!
ブヒッ!!


カチャ
シオン君？本は見つかりましたか？
おや…
カッ
プルプル
ボキボキ
んおおっ
ぐっ
ビクッ
ビクッ
まだ中で動いてりゅんれしゅう…うひいっ
しぇん生…これ抜いて…
んぐぅ～

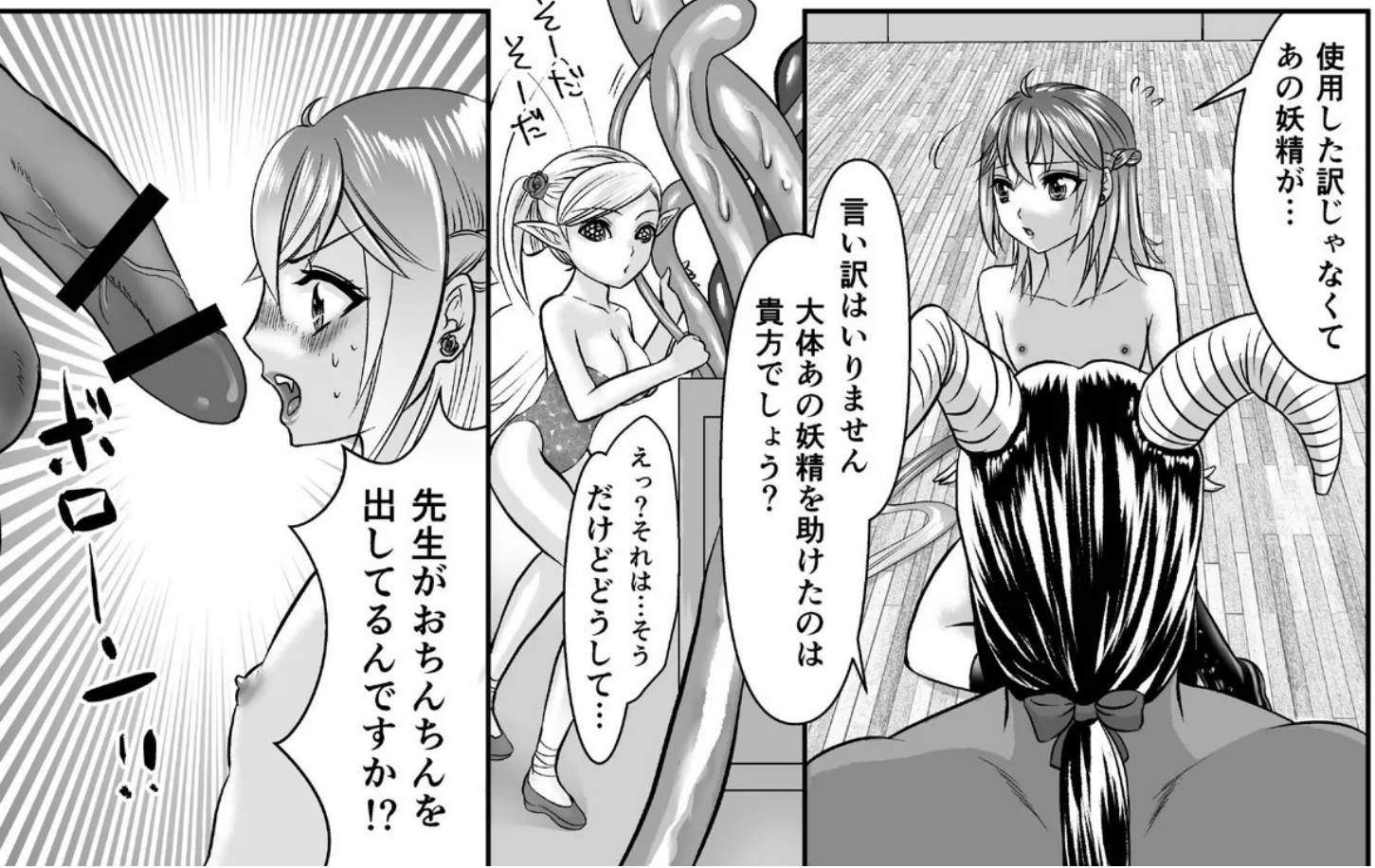

ボロッ
ああ…
随分と派手にやってくれましたね
フフー
貴方はお使いも満足に出来ないんですか？


しゅ…
いましぇん…
ピク…
あっ
あっんっ
ズボボボボ
んほおおぉ!!
ピュッ
ムンズ
ビク…
しょうがない子ですね


ああ
グイ
はあっ
はあっ
はあっ
はぁ…あ
しっかり淫紋入ってますね
ピクッ
パクッ
ビクッ
やれやれ仕方無い…
ハッ
…え？
のしっ
先生
ちょっと待ってっ
ちょっと待って下さい！


どういう事ですか!?
これは淫紋といって
体内に精液を取り込む事で
力を高める装置なんです
んッ
グッ
トントン


その装置を作り出す
アイテムを
貴方が使用したから
仕方無く
ズイ
ビクッ


使用した訳じゃなくて
あの妖精が…
言い訳はいりません
大体あの妖精を助けたのは
貴方でしょう?
えっ?それは…そう
だけどどうして…
そーだ
そーだ
先生がおちんちんを
出してるんですか!?
ボローン!!


先生のおちんちんより
自分のおちんちんを見て
ご覧なさい
ずっと勃起して
いるでしょう？
催淫効果が付与されている
アイテムですから
紋章が消えないと
ずっと欲情した
ままですよ？
ツン♥
ピン♥
じゃ
じゃあずっとこのまま…？
いくら魔力が手に入っても
勃起しっぱなしなんて
しかも男の精液を
取り込むなんて…
こんなの最低だあぁ！
ギュッ


あっ
みっ…見ないで…
があっ
ガバッ
安心しなさい
これは本物の淫紋と違って
一度限りの効果しか齎しません
催淫効果も
アイテム独自の
物ですから
一度精を体内に
吸収すれば消えます


それって
つまり…
問題は早めに
解決すべきです


ズキッ
嫌だぁ！
待って下さいっ！
そんな大きいの入らないから！
黙りなさい
本を焦がした上に
本棚ごとおしっこで
ビシャビシャにした貴方に
拒否権はありませんよ


それに
アイテムの効果でここはもう
こんなに柔らかく解れている
じゃないですか
やっ
くぬぉ
随分熱く…
ねっとりと
吸い付いて来ますね
ぶんっ
ズブブ
ぬるぅ～
あぁ～♡
ふむ
興味深い
これも淫紋の
効果でしょうか？
そんな…
オレの体調べないでぇッ
めっ
んっ
キュン♡
キュン♡
少し辛抱しなさい
ああ…
中に催淫液が
溜まっている
グチュ
グチュ
だいぶ大量に
出されましたね
体が火照って
辛いでしょう？
ひうっ♡
あっ
ダメッ…
気持ち良すぎる！
ジュクジュクゥ


はぁ
なぁっ♡
せっ
せんせ…
んっ…
ふぅっ
ふぅっ
もう掻き回さないで…
頭がおかしくなっちゃう…
プルプル
ビクビク
ニチュ
ニチュ
まずこの粘液を
掻き出さないと
ドリーッ
ビリィッ
んヒィ！
私が挿入したら感じ過ぎて
もっとおかしくなってしまうかも
知れませんからね
あっあっ
おっっっ！
うあぁ
念入りに出しましょう
グチュ
グチュ
グチュグチュ


イヤッ
あっあ…
もっ
やぁっ
グチュ
ヌプッ
グプッ
グチュ
あひぃ！
激しっ…
んおぉっ♡
グチュ
グチュ
グチュ
いくうっ…
イッちゃうっ！
ピュ
ピュ
いっぎゅうっ…！


ふぁ…
だ…だめっ…だぁ…
ピク
ピクッ
ドロォー
なんというだらしない顔つきですか情けない
しっかりしなさい
ぁあ…
ここはまだ入れて欲しそうにひくついていると言うのに
ぱっ
ぱっ
ぱっ
ヌグイ
ご
ごめんなさ…
悪い子には
お仕置ですよ
ズンッ


おっ大きい…！
ミチィ
ぽっこり
おにゃか
破れちゃ…!!
ヒクヒク
またイッたんですか
流石に潮しか
噴けないよう
ですがね
ちんぽで
お腹が
いっぱいに
…！
潮っ？
潮って何!?
この勝手に
出たのっ？
動きますよ
ドチュッ


おお…おしりめくれりゅう…
ぬぷっ
にゅるん
ぬぽぉ〜
おにゃかちゅぶれちゃうぅ
ぴっぴっ
ぴゅっ
ビィッ
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ


おや
このアイテム余程
貴方が気に入ったようですね
乳首でも感じてるじゃ
ありませんか
まるで女の子ですねぇ
やっ！
女の子
なんかじゃ…
はぁっ
ぎゅっ
んっ
ふぅっ
何を言ってるんです
中々良い具合ですよ
シオン君のおまんこ
アイテムが執着する
気持ちも分かります
ビクッ
ふぁっ
ヒクッ
ああ…
違うっ
そんな所おまんこじゃ
ないからぁ！
パンッ
どこがですか
ズボッ
ズボッ
先生のおちんちんを
こんなに美味しそうに咥えて


下品な音を立てて
いるじゃないですか
もうやめっ…
ぐるじっ
まるでちんぽを
扱く為の肉便器
ですよ
良く見て
ご覧なさい
ブポッ
ブポッ
ブポッ


ふっ
ふざけにゃぃれ…
あうっ！
レギュ
ふざけてなど
いません
魔女にもなれず
男としても未熟な君達には
必要なスキルの内の
一つと言えるでしょう…
やめれぇ…
にんおおっ
オレはっ
こっ…こんにゃの…
パチュ
ズッポッ
ズポッ
ガリッ
見たくにゃいっ


貴方は貴方の未熟さ故に犯されているのでしょう？
いやぁぁっ
もうダメぇぇ！
ブッ
ブッ
ブッ
早く私からザーメンを搾り取る事が出来ればその分早く終わりますよ
これも授業の一環です…しっかり見なさい
自分の男の娘まんこにザーメンを注がれる所を！
ザーメン!?
ブルブル
やっぱりイヤッ！怖いっ
中に出さないでぇっ！
パンパンパンパン


止めてもいいんですか？
ずっと発情したままで
こんなに勃起させたままで
一生過ごすんですかっ？
やぁっ
やらっ！
そんなぁっ！
まったく
分からず屋ですね…
も…っ
もう何も考えられないっ
大人しく射精請いするのです
淫乱な娼婦のように
まんこにザーメンを
求めなさい
おっ…


男の娘まんこにザーメンくらしゃぃっ！
ドピュドピュっていっぱいにゃか出ししてッ♥
ヒリッ
ヒリッ
カチ
カチ
カチ
ドピュ
ドピュ
ドピュ

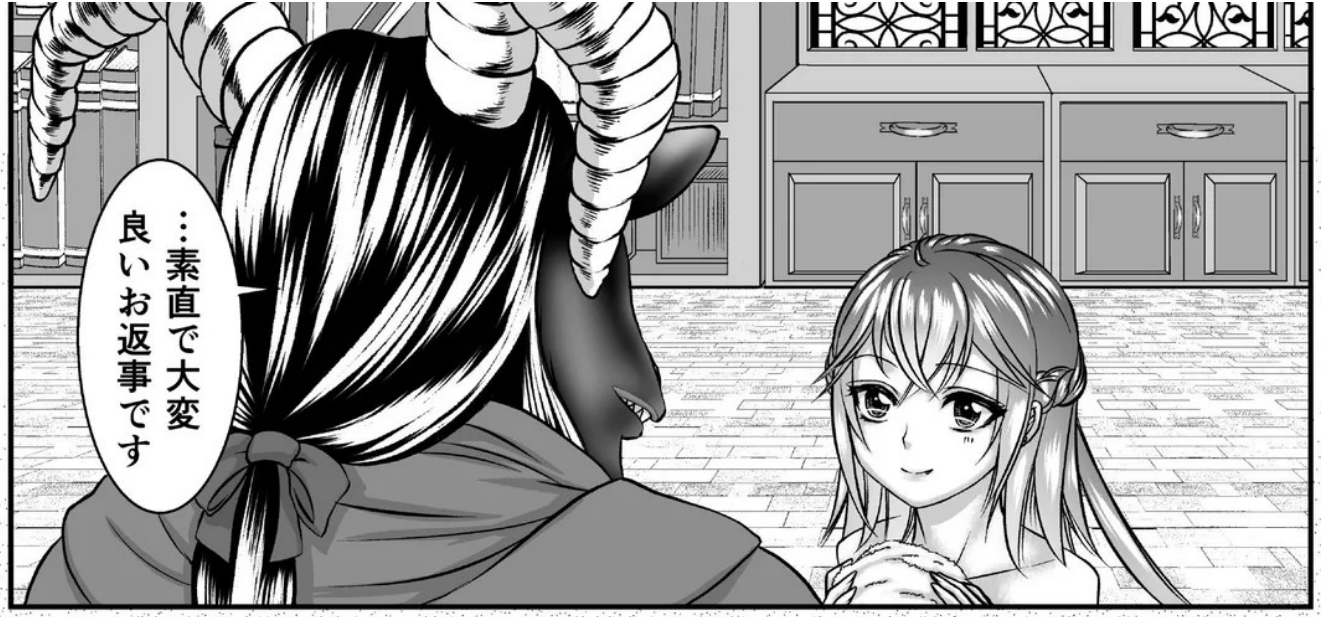

ボッ
ボッ
ゴクッ
ゴクッ
ゴク


困りましたね
刺激が強過ぎましたか
スゥゥゥ…
とはいえ早く起きて頂かないと
えっ…？
オレ一体どうして…？体が軽い…
意識が戻ったようですね良いお目覚めで何よりです
以前より体力も魔力も高まって居るように感じられるでしょう？
ガバッ


私の魔力をたっぷり注ぎましたからね
ドキッ
あっ…
そういえば淫紋っ…
…消えてる…
さて私は後始末をしてまた次の授業に備えねば…
あのっ…
すみません…オレも手伝います…

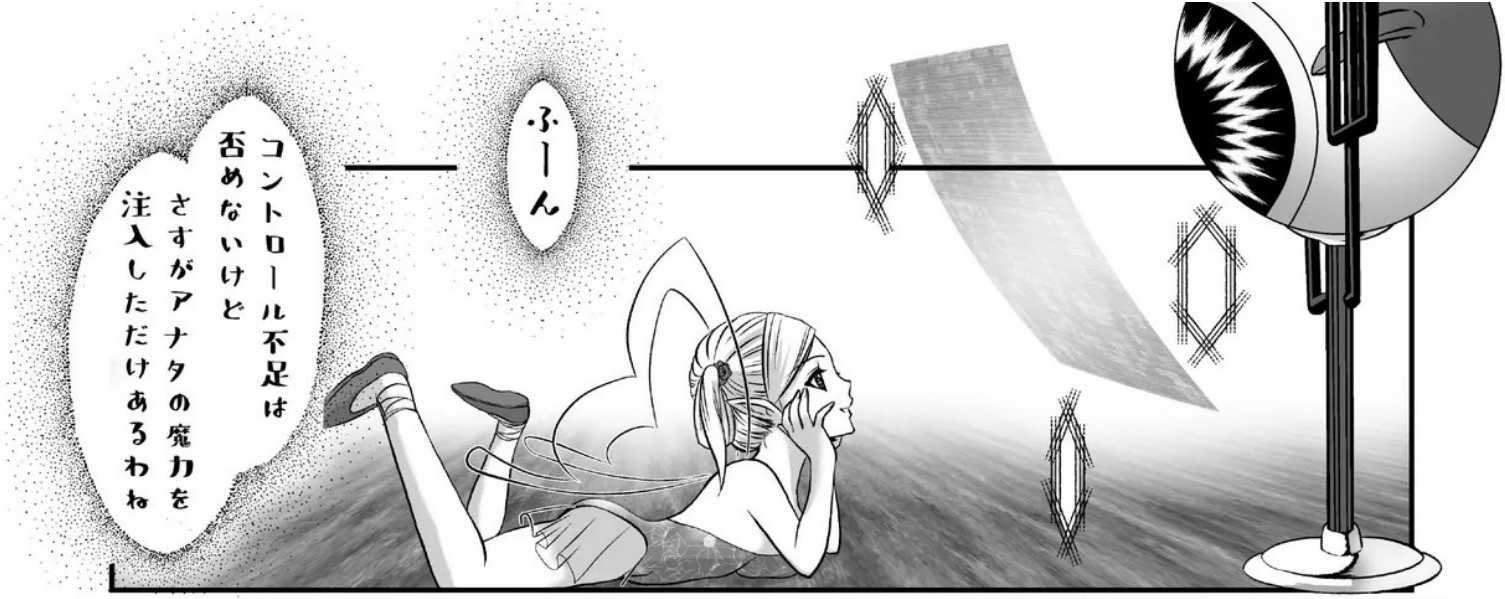

ズッ
ズズ
起きてしまった事はもう
仕方が無いですから
スッ

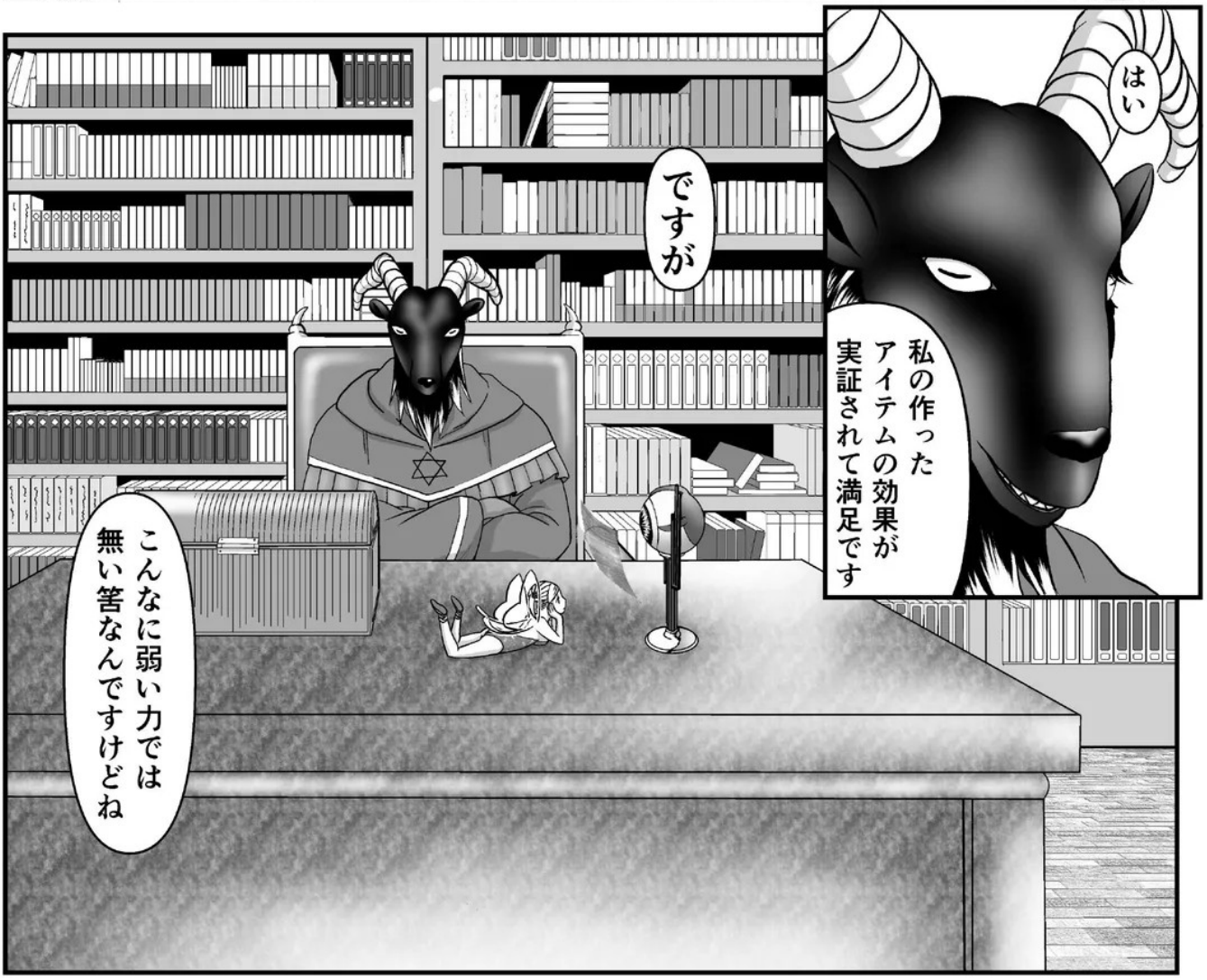

ご苦労様でした
貴方は服を着たら
今日はもう寮へ戻って
体を清めて下さい
パサッ
はいっ
先生

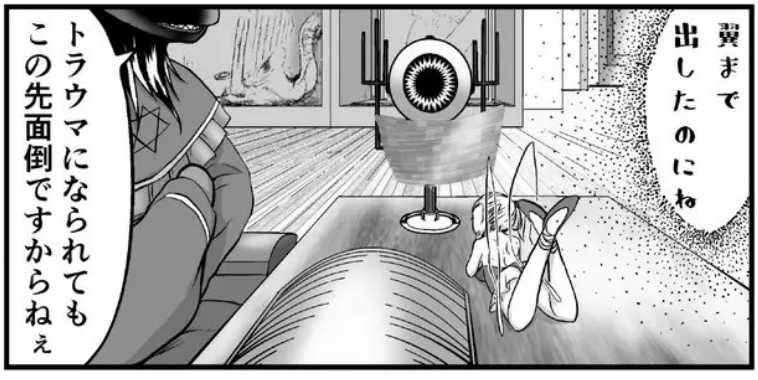

…素直で大変
良いお返事です


見てよあのカオ
ちょろいわねぇ
ぷっ
ではまた明日
お逢いしましょう

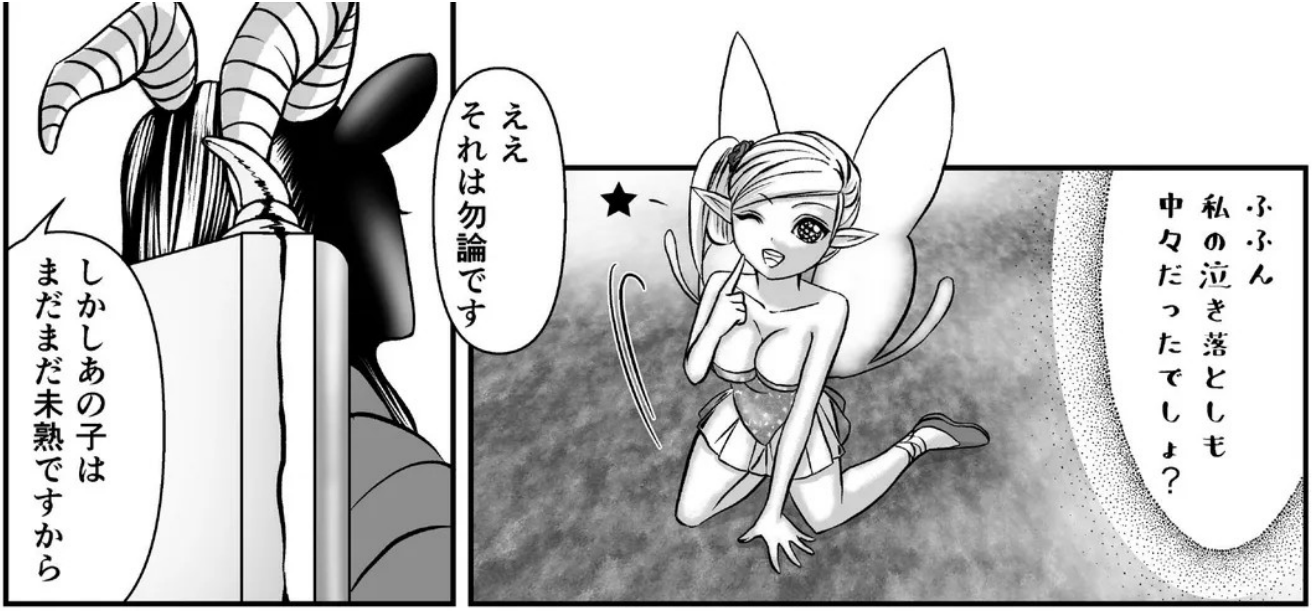

翌日
ハアッ！
ドッヒャア
ガラ
ガラ
すっ
ヤバ…
外れちゃった…
ワアッ
凄い威力だね？
シオン
どうしちゃったの？


ふーん
コントロール不足は否めないけど
さすがアナタの魔力を注入しただけあるわね

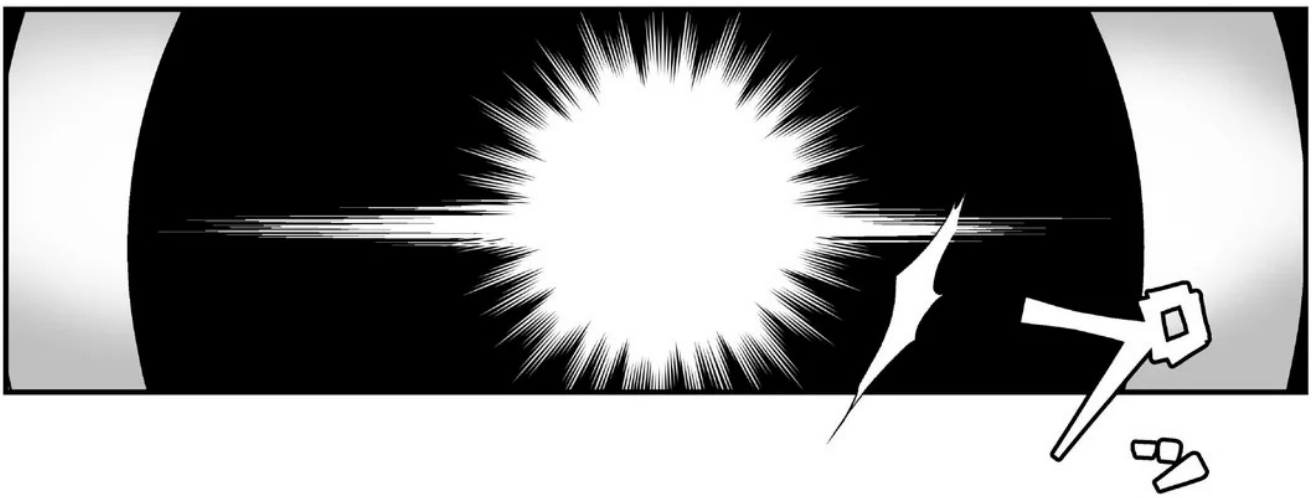

はい
私の作ったアイテムの効果が実証されて満足です
ですが
こんなに弱い力では無い筈なんですけどね


貰まで出したのにね
トラウマになられてもこの先面倒ですからねぇ


怒られても知らないゾ
それにしても名演技でしたね


ふふん
私の泣き落としも
中々だったでしょ？
ええ
それは勿論です
しかしあの子は
まだまだ未熟ですから


こんな単純な
罠に引っかからないよう
いつ修得
したの？
えーと
昨日…かな？
1人前になれるように
導かなくてはなりませんね



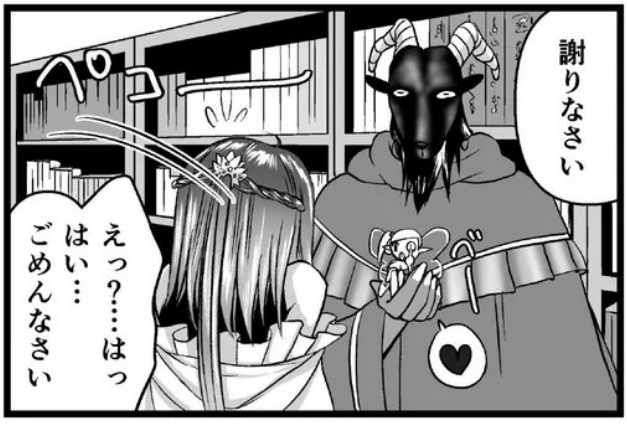
おまけ四コマ劇場

その1









その2









この度は、「男の娘魔女のカリキュラム」を
お読み下さり誠にありがとう御座います。
これまで細々と漫画を描いたり描かなかったり
してきたキャットニップs錠にとって、
DL販売と本格的な成人向け漫画は
初めての試みであり、随分と試行錯誤しましたが、
取り敢えず一作目が完成してホッとしています。
この話はシリーズ化する予定ですので、一話二話と
作品数を重ねるごとに、男の娘クラスの子達が
可愛くなっていけばいいなぁなんて思っています。
次回は海での短い話、その次の回は、エレミア君との
話を構想しています。シオンだけでなくクラスメイト
の子達それぞれがメインの話も描きたいと思って
いますので、是非またこのシリーズをお読みになって
下さると嬉しいです。
それでは。

キャットニップs錠

キャットニップs錠/ネコのやつ
20210706
Twitter　catnip_s_tablet
pixiv　catnip_stablet
mail　neko41609@gmail.com



男の娘魔女のカリキュラム

キャットニップ8錠